

報道機関 各位

熊本大学

【プレスリリースのご案内】

熊本大学埋蔵文化財調査センター速報展示 2016 『RENGA－遺跡から見えた近代－』の開催について

熊本市内外に所在する、熊本大学の各キャンパスは遺跡の上に立地しています。1994年以降、校舎やインフラなどの整備・改修工事に先立ち発掘調査を実施しております。

昨年度は、黒髪地区で明治・大正の赤煉瓦に関する重要な発見がありました。このたび、これらの調査成果を学外の皆さまに公開する速報展示「RENGA－遺跡から見えた近代－」を下記のとおり開催いたします。熊本市内の歴史と埋蔵文化財に、関心とご理解を頂ければ幸いと存じます。つきましては、一般の方々へのご周知をお願いいたします。

記

熊本大学埋蔵文化財調査センター速報展示2016 『RENGA－遺跡から見えた近代－』

* 開催期間：平成28年11月1日（火）～平成29年4月28日（金）

開館時間 9：00～17：00

※土日・祝日、年末年始（12月28日～1月3日）を除く

* 会 場：熊本大学埋蔵文化財調査センター 1階 展示室 ※入場無料
（熊本大学黒髪南地区）

・ご来場の際は公共交通機関をご利用のうえお越してください。

* 期間中の11月10日（木）・12月6日（火）AM10:00～11:00に、調査員による説明会を行います。

(展示概要)

熊本大学には第五高等中学校（1887～1950年：1894年からは第五高等学校）や熊本高等工業学校（1906～1949年：1944年からは熊本工業専門学校）の開校期に建てられた歴史的建造物がいくつもあります。その多くは赤煉瓦を積み上げて造られており、明治・大正の様子を現在に伝えてくれます。2015年度の発掘調査により、これら赤煉瓦にかかわる重要な成果が得られました。

黒髪南キャンパスでは、本部棟周辺の改修に伴う発掘調査が実施されました。調査では1908年に竣工した熊本高等工業学校の旧本館（木造2階建て・一部3階建て）の赤煉瓦基礎を発見しました。基礎は、建物の南壁や階段、壁柱などの基礎に相当します（写真1）。旧本館は1922年の火災によって焼失しましたが、遺跡からは火災で焼けた校舎の部材の一部や、学校生活にかかわる道具が見つかっています。

黒髪北キャンパスでは、教育学部西棟の改修工事に伴う調査で、第五高等中学校の学生寮である「習学寮」の厨房の赤煉瓦基礎が発見されました。赤煉瓦には『熊本監獄製造』の刻印がおされていました。第五高等中学校の開校期に、黒髪北地区の東側にあるリデル、ライト両女史記念館周辺に窯が設けられ、熊本監獄の囚人が赤煉瓦の製作に携わったという当時の新聞や文献の記載と一致します。

このほか、本荘キャンパス、京町キャンパスで出土した陶磁器や文具・玩具など近代の遺物を展示しています。また、熊本地震の影響で現在休館中である五高記念館から、五高生の学校生活にかかわる実験道具や食器などを借用し、展示しています（写真2）。計68点の資料と解説パネルを用いた展示により、古くて新しい熊本大学の近代の様子をうかがうことができます。



写真1 熊本高等工業学校旧本館の
赤煉瓦
(黒髪南 1429 調査地点)

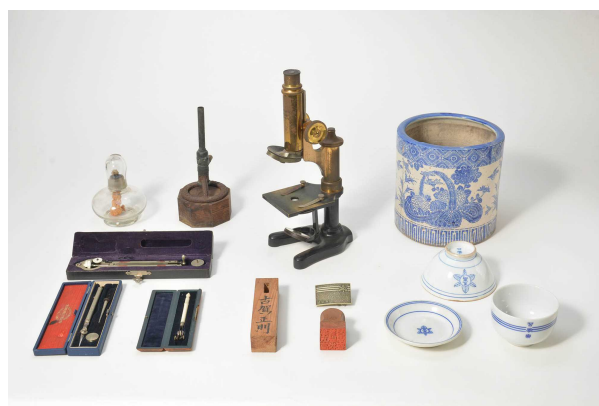


写真2 五高生の学校生活に係る道具
(五高記念館借用資料)

<お問合せ先>

熊本大学埋蔵文化財調査センター

担当：山野ケン陽次郎・松田光太郎

T E L： 096-342-3832

E-mail： maibun@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学埋蔵文化財調査センター速報展示 2016

復興の意気や溢る
Full of Kumamoto University Spirit
熊本大学
(五高跡より)

フェスタ
国立大学2016

R
E
N
G
A

— 遺跡から見えた近代 —

写真：第五高等学校本館（現五高記念館）の赤煉瓦基礎と「熊本監獄製造」印の捺された赤煉瓦

2016
11.01 ➡➡ 2017
04.28 **入場無料**

会場 / 熊本大学埋蔵文化財調査センター

■主催・問い合わせ先（平日 9:00 ~ 17:00）

熊本大学埋蔵文化財調査センター

〒860-8555

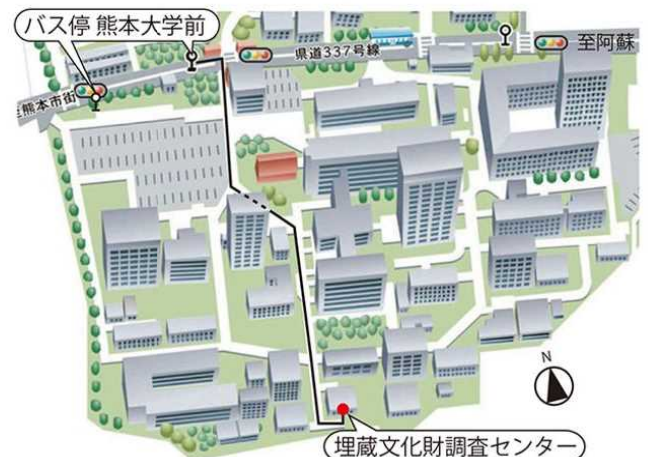
熊本県熊本市中央区黒髪2-39-1 TEL 096-342-3832

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/organizations/maibun/>

※11月10日、12月6日には展示の説明会を開催いたします。

詳細は裏面をご参考ください。

休館日 / 土・日・祝日・12月28日～1月3日



■協力 / 熊本大学五高記念館

速報展のご案内

熊本大学は、県下有数の遺跡の上に立地しています。埋蔵文化財調査センターでは、2015年度の熊本大学構内遺跡の発掘調査によって得られた調査成果を広く公開するため「RENGA—遺跡から見た近代—」を開催いたします。展示では、明治・大正期の赤煉瓦を中心とする遺物を用いてわかりやすく解説しています。また、現在休館中の五高記念館の所蔵資料も一部展示しております。古くて新しい大学の歴史を感じてください。

展示期間中に、発掘調査の担当者による展示説明会を下記のように開催いたしますので、ふるってご参加くださいませ。

◇展示説明会◇

発掘担当者が展示の内容を説明をいたします。下記2日間を予定しています。

会 場：熊本大学埋蔵文化財調査センター ※申し込み等不要

第1回：11月10日（木） AM10:00～11:00

第2回：12月6日（火） AM10:00～11:00

主な展示遺物

- ・熊本高等工業学校旧本館の赤煉瓦
- ・「熊本監獄製造」印の捺された赤煉瓦
- ・近代の食器など

会場案内

■熊本大学黒髪キャンパスへのアクセス

①JR熊本駅から

a バス 子1・7 系統

b バス→「交通センター」乗換(②へ)

c 市電→「水道町」乗換(②へ)

②交通センター・水道町から

バス 子1・7・8・10・17・18・20 系統

③JR上熊本駅から

バス 子5・駅1 系統

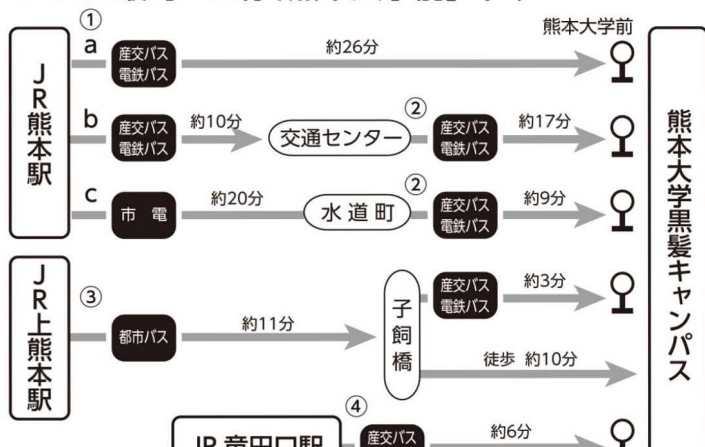
子飼橋バス停下車し、バス乗換または徒歩。

バス乗換は②と同じ系統。

④JR竜田口駅から

バス 子1・7・8・10・17・20 系統

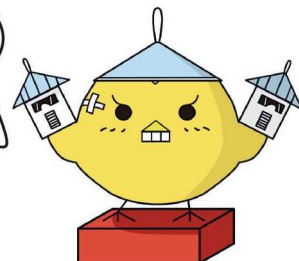
バスは最寄バス停「熊本大学前」下車



■熊本大学黒髪キャンパスの位置



皆様のお越しを心よりお待ちしております。



熊本大学埋蔵文化財調査センター
非公認キャラクター ヤキンちゃん